

新型コロナウイルス感染症対策支援 申請書

1. 基本情報

				提出年月日	2020年	月	日
学籍番号							
氏名	カナ（姓）				カナ（名）		
	漢字（姓）				漢字（名）		
生年月日（和暦）		西暦	年	月	日生	電話番号	
日本学生支援機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。				—		—	

2. 申し送り事項

- ※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に申し送りすることがあれば記入ください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。
- ※ 大学等1年生で予定していたアルバイトを開始できていない場合等は、そのような事情を記入ください。

3. 添付書類

- ※ 該当書類の「チェック」欄に「レ」を記入してください。該当がない場合は、その他欄に添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「レ」を記入してください。

チェック	書類名
	預貯金通帳の写し（仕送り額やアルバイト代の減収を証明するものとして）
	アパート等の賃貸契約書の写しもしくは公共料金の請求書・領収書（自宅外生のみ）
	保護者が新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている場合は、その受給証明書等（該当者のみ）
	アルバイト先からの給与明細（2020年1月以降で減収前、減収後のもの）
	奨学生証又は住民税非課税証明書（生計維持者(保護者等)のもの）（該当者のみ）
	その他（ ）

4. 確認事項

私は、以下に該当する項目についてチェックをつけ、新型コロナウイルス感染症対策支援に申請します。

チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
①家庭から多額の仕送り(学費の支援含み 150 万円未満)を受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定年額、2年生以上は 2019 年度の仕送り年額を記載すること		万円
②自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない		
③生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合が高い ※1年生はアルバイトでの収入予定年額、2年生以上は 2019 年度のアルバイト収入額を記載すること		万円
④家庭(両親)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない ※添付書類欄にある受給証明書等を添付するか、申し送り事項に事情を記入すること		
⑤コロナ感染症の影響でアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)が大幅に減少した ※2020 年 1 月以降の連続する 2 ヶ月で、収入減少割合の最も多かった月を記載すること		月→ 月
		%減
⑥既存制度について以下のいずれかを満たす		
1) 高等教育の修学支援新制度(以下「新制度」)の第 I 区分の受給者		
2) 新制度の第 II 又は第 III 区分の受給者であって、第一種奨学金の併給が可能な者にあつては、限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
3) 新制度は未申請(対象外)であるが、住民税非課税世帯の学生 ※住民税非課税証明書(生計維持者(保護者等)のもの)を添付すること		
4) 新制度の対象外であつて、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
5) 要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金を利用できないが、民間等を含め申請が可能な支援制度を利用している者又は利用を予定している者		
⑦留学生等(日本語学校の生徒を含む)については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経済的に困窮していることに加えて、以下の要件を満たすことが必要。 1) 学業成績が優秀な者であること。具体的には、前年度の成績評価係数が、2.30 以上であること 2) 1 か月の出席率が 8 割以上であること 3) 仕送りが平均月額 90,000 円以下であること(入学科・授業料等は含まない。) 4) 在日している扶養者の年収が 500 万円未満であること		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があつた場合は返金することに同意します。

学籍番号 _____

署名: _____ (直筆のみ 印字不可)